



Injection for Innovation

つなぎ、はぐくむ、日精のモノづくり

2020年3月期 第2四半期 の決算概要について

NISSEI
D

日精樹脂工業株式会社

2019年11月8日

2020年3月期第2四半期 業績の概要

単位:百万円 ()内前期比

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 純利益
2020年3月期 第2四半期	19,477 (△5.2%)	803 (△54.9%)	848 (△54.1%)	547 (△61.0%)	27.39円
2019年3月期 第2四半期	20,536 (1.4%)	1,781 (2.1%)	1,848 (△2.3%)	1,404 (5.0%)	70.29円

売上

- ・ 北米地域において自動車関連の射出成形機需要が低調であったこと等から、売上高は前年同期比5.2%減の194億7千7百万円となった。

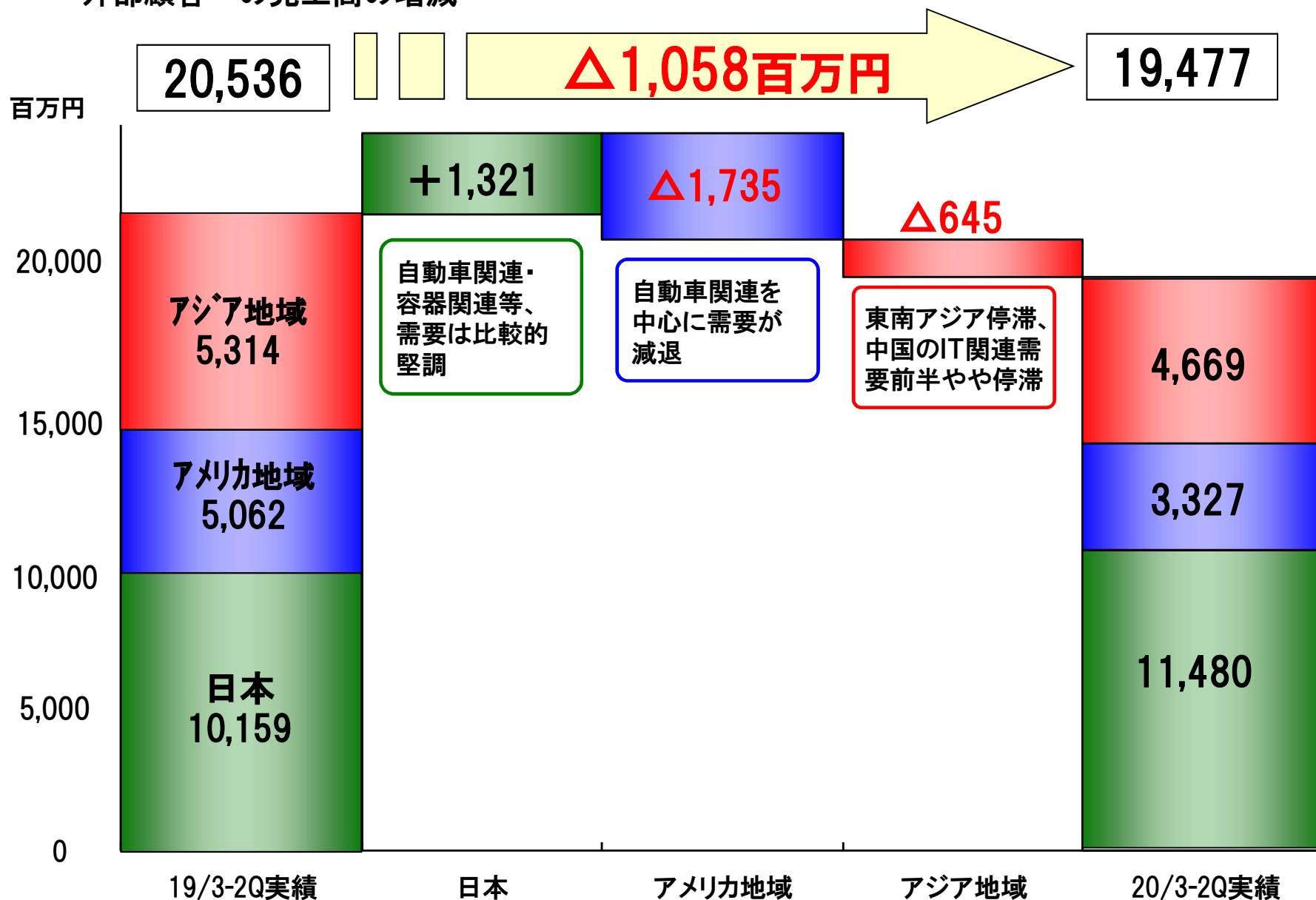
利益

- ・ 円高の進行による影響やアジア地域における競争の激化や北米地域における売上減少等により、営業利益は前年同期比54.9%減の8億3百万円となった。
- ・ この結果、経常利益は8億4千8百万円(前年同期比54.1%減)、四半期純利益は5億4千7百万円(同61.0%減)となった。

連結売上高(セグメント別)増減 [2019/3期2Q⇒2020/3期2Q]



外部顧客への売上高の増減



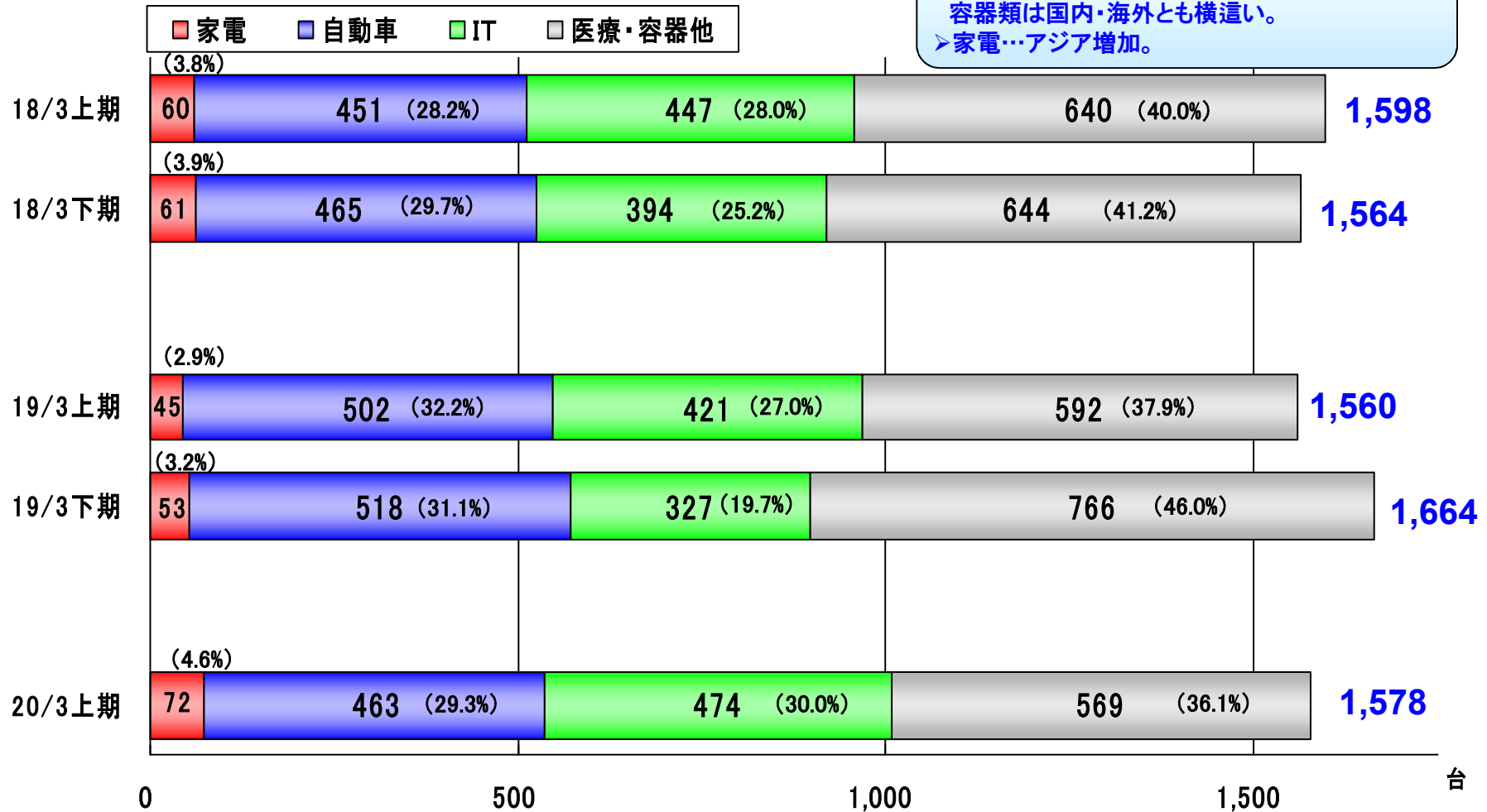
射出成形機の需要先別出荷台数推移(当社)



自動車関連、IT関連、医療・容器関連の3本柱が、出荷の大半を占める。

2020年3月期 第2四半期

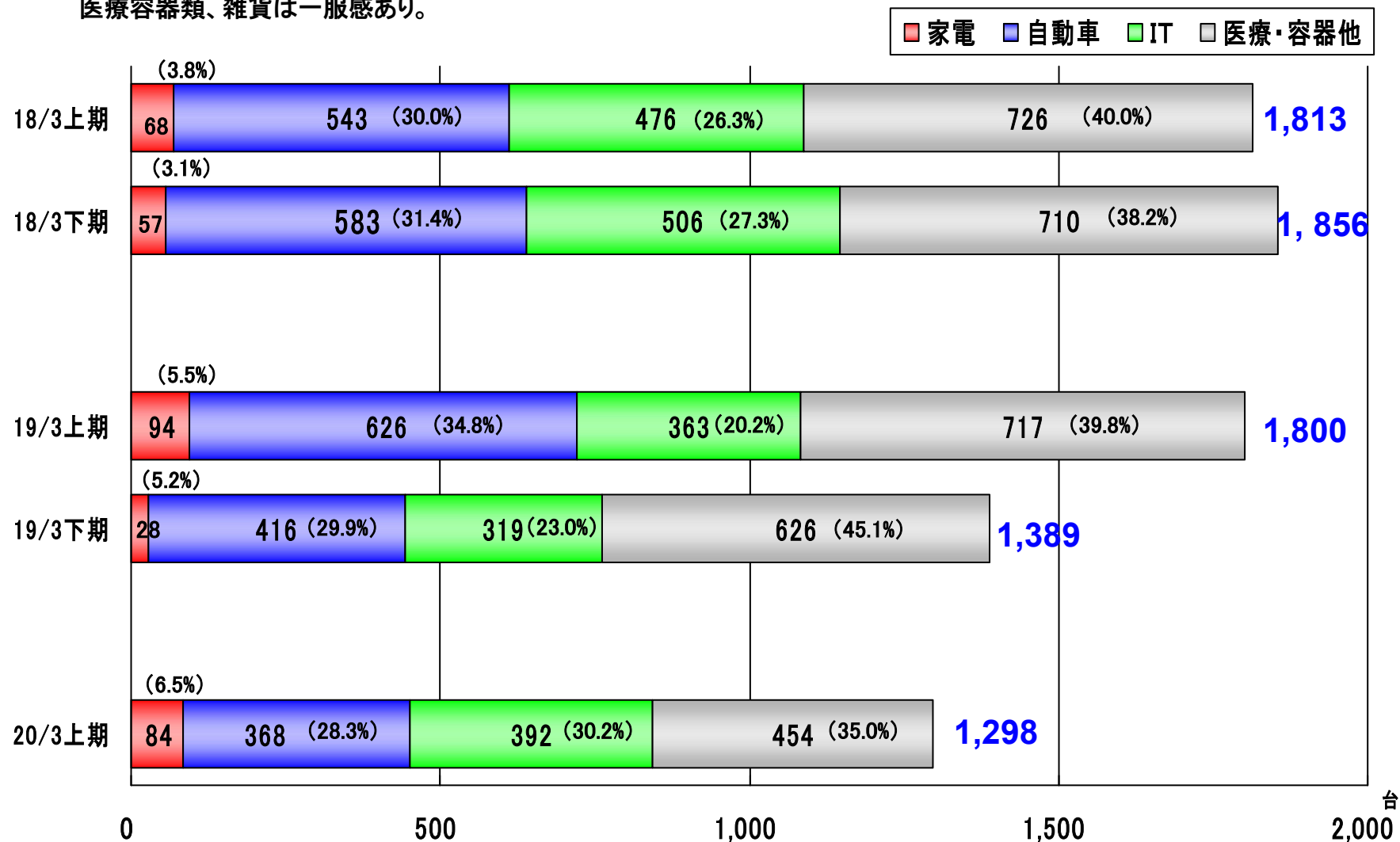
- 自動車…国内堅調。アジア減少。
- IT…アジア増加、欧米やや低調
- 医療・容器他…医療機器は欧米やや低調、容器類は国内・海外とも横這い。
- 家電…アジア増加。



射出成形機の需要先別受注台数推移(当社)



- ・ 2020年3月期2Qの受注は 1,298台。
台数ベース構成比は、3本柱業種で1/3ずつ構成。
医療容器類、雑貨は一服感あり。



第三次中期経営計画ならびに 2020年3月期計画について

【経営ミッション】

私たちの経営ミッションはお客様の価値を創造することです。そしてお客様に満足していただき、射出成形技術を通して社会に貢献します。

【経営理念】

世界の日精
プラスチックを通して人間社会を豊かにする

【経営目標】

1. グローバル経営体制の強化

- ・ 連結経営機能を更に強化し、グローバル経営を実践する。
- ・ キャッシュフロー経営を重視し、収益力を更に強化する。
- ・ パートナー企業とのサプライチェーンを強化する。

2. お客様満足度の充実

- ・ グローバルネットワークにより、お客様の満足度充実を図り、企業価値を高める。

3. 環境経営の強化

- ・ グローバル環境経営への対応を図り、省資源・省エネルギー等に配慮した取組みを強化する。

4. グローバル人材の育成と活用

- ・ グローバル人材の育成と活用を図る。
- ・ 社員の働きがいを充実させ、グローバル企業としての価値を高める。

本3ヵ年(2019年度～2021年度)は、
グローバル経営を進化させ、
グローバル環境への対応を図り、
「フューチャーデザイン2026」※の
達成に向けた体制づくりを行う。

※「フューチャーデザイン2026」: 長期的な観点から成長戦略や業績目標を見据え、
取組みを進めている長期的な経営目標

1. 真のグローバル経営の強化

- 世界規模で進展する市場変化のなかで、環境経営を強化し、高収益企業としてグローバルな展開を図り、自力成長力を強化する

3. グローバル生産体制の強化

- 4極生産体制により生産能力を増強すると共に、生産技術力と品質保証体制を強化する
- グローバル調達体制の強化と、内製化の推進により更なるコストダウンを図る

経営方針

2. グローバル市場への積極的展開による営業強化

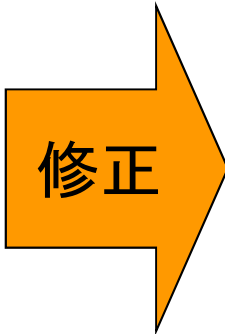
- 営業力の強化と新たなビジネスモデルの創出により売上増大を図る
- 革新的な営業戦略により、お客様にご満足頂ける提案型営業を行うとともに、ボーダレス化、IoT化に呼応して、グローバル市場への積極的な展開を図る
- 持続可能な開発目標(SDGs)、成形の理(ことわり)を具現化する製品を計画的に投入する

4. グローバルリスク管理体制の強化

- リーガルリスクに対応した製・販・財戦略とマネジメント体制を強化する
- コーポレートガバナンス、BCP等に対応したマネジメント体制を強化する
- グローバルに対応できる人材育成を図る

第2四半期の業績と今後の見通しを踏まえて、期初の業績予想を修正

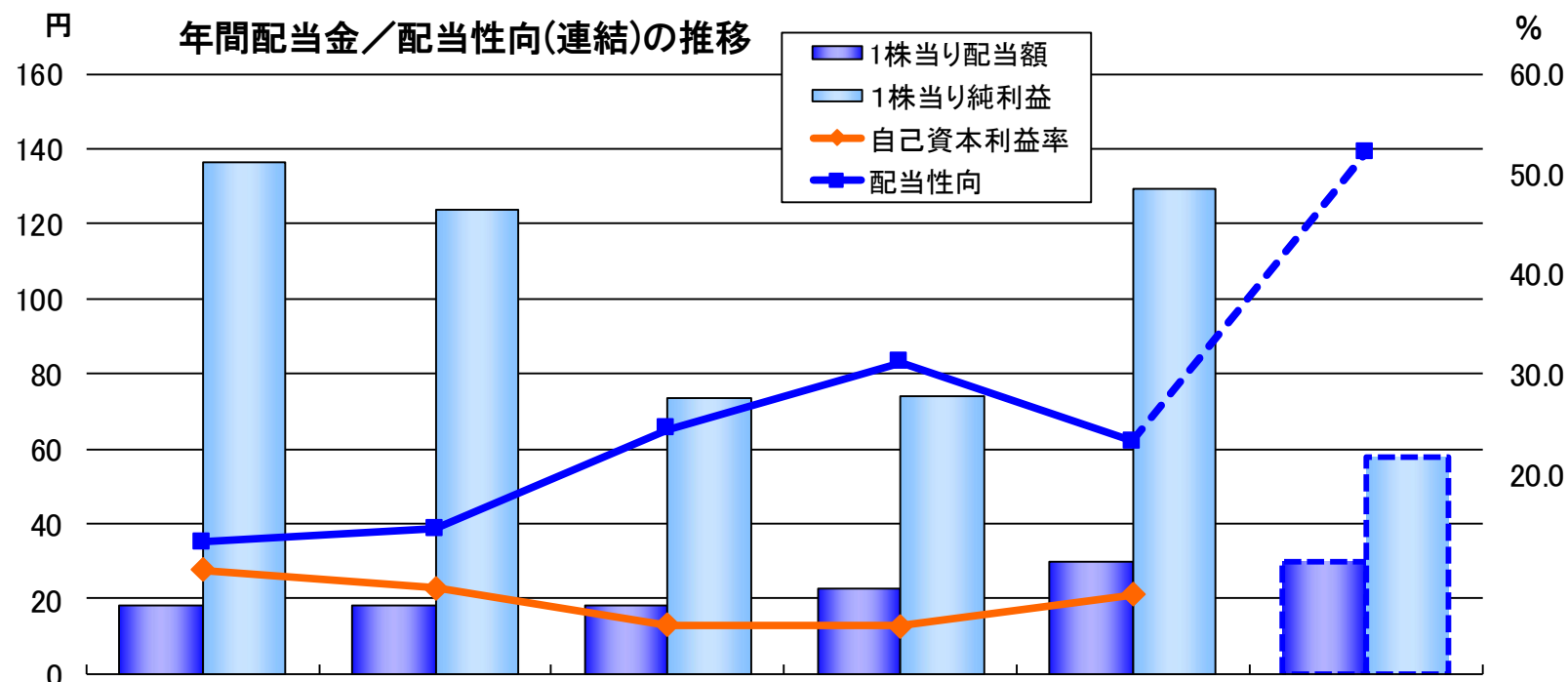
単位：百万円、%

	第2四半期 実績	2020年3月期 期初計画		2019.11.8 修正計画	
売上高	19,477	44,500		売上高	38,000
営業利益 (利益率%)	803 (4.1)	3,600 (8.1)		営業利益 (利益率)	1,600 (4.2)
経常利益 (利益率%)	848 (4.4)	3,700 (8.3)		経常利益 (利益率)	1,650 (4.3)
当期純利益 (利益率%)	547 (2.8)	2,800 (6.3)		当期純利益 (利益率)	1,150 (3.0)

株主還元(配当)について



・2020年3月期 年間配当は、1株について30.00円(中間15.00円、期末15.00円)を予定。



	2015/3月期	2016/3月期	2017/3月期	2018/3月期	2019/3月期	2020/3月期 (予想)
1株当り純利益	136.54円	123.77円	73.45円	73.85円	129.56円	57.54円(予)
1株当り配当額	18.00円	18.00円	18.00円	23.00円	30.00円	30.00円(予)
中間配当	5.00円	8.00円	8.00円	13.00円	10.00円	15.00円
期末配当	13.00円	10.00円	10.00円	10.00円	20.00円	15.00円(予)
配当性向	13.2%	14.5%	24.5%	31.1%	23.2%	52.1%(予)
自己資本利益率	10.4%	8.6%	4.9%	4.8%	7.9%	

トピックス

中国太倉工場の増築工事が完了

増築規模：幅15m×長さ70m=1,050㎡
3棟増床し、11棟へ



太倉工場では、2014年の移転拡張後、
生産機種拡大を図り、大型機の組立も開始。



組立スペースの確保、
射出成形機のグローバルな安定供給の実現へ。

ポリ乳酸(PLA)を使用した人と地球にやさしい製品

PLA:化石資源に頼らない植物由来樹脂であり、生分解性を有する環境に優しい材料

PLA シャンパングラス (K2019で成形実演予定)



薄肉PLAカップ



—PLA薄肉容器成形— 通常のPLA成形では、流動性が著しく低いいため、薄肉製品の加工は困難であったが、超臨界状態のCO₂を熔融状態のPLAに混入し射出する新技術により流動性を確保、世界最薄レベルの0.65mmの薄肉容器成形を実現するとともに優れた透明性を確保。小松技術士事務所と連携し、実現。

Made for children

MY FIRST DISH iiwan

✕ 世界最高基準の安全性
Made of qualified safe material only.

✕ 植物由来の原料 (PLA)
Made of PLA, from starch and lactobacillus.

✕ 贈って楽しい、もらって嬉しい!
We hope it sounds wonderful as gift for your precious friends.



JALグループでは、成田空港および羽田空港の国際線ファーストクラスラウンジで、世界最高基準の安全性と環境負荷に配慮したこども食器「iiwan」を提供している。植物由来のプラスチック食器のため、子ども向けの食器として安心して使っていただける。

～JAPAN AIRLINES HPより～



CHAMPAGNE GLASS MADE of PLA

The Bioplastic: Securing a Sustainable Future for the Oceans

These champagne glasses are made of plant-based plastic and are biodegradable. By composting after use, it can be decomposed by microorganisms and returned to the soil. It is a potential solution to reduce marine plastic debris and microplastic since the wastes are biodegraded before reaching to the ocean.

海洋生物プラスチック

このシャンパングラスは、植物由来原料からつくられた生分解性プラスチックのため、利用後はコンポスト化することで、微生物により分解が自然に繰り返す。海に流れ着く前に生分解されることで、海洋プラスチックごみ・マイクロプラスチック削減の解決策として期待されています。



PLA (Polylactic Acid)

PLA is one of the plant-based (corn, sugarcane, etc.) biomass plastics, which does not depend on fossil resources. It is biodegradable and can be broken down into carbon dioxide and water by microorganisms. Carbon dioxide released during the process is absorbed by plants, and the plants produce starch through photosynthesis, which is a raw material of PLA. Therefore, it is attracting wide attention as a "carbon neutral" material.

PLA (ポリ乳酸)・Polylactic Acid (ポリラクティック・アシッド)

化石資源に頼らない植物（トウモロコシやサトウキビ）由来のプラスチック（バイオマスプラスチック）のひとつで、生分解性があり、微生物によって最終的に二酸化炭素と水のみで分解され、大気中に放出された二酸化炭素は植物に吸収されて原料となるアンプンを生成させることから、「カーボンニュートラル」の原料として注目されている。



CHAMPAGNE GLASS MADE of PLA

The Bioplastic: Securing a Sustainable Future for the Oceans



CHAMPAGNE GLASS MADE of PLA

The Bioplastic: Securing a Sustainable Future for the Oceans

PLANT-BASED

植物由来

BIODEGRADABLE

生分解性



PRODUCTION PROCESS

生産工程



In standard PLA molding processes, short shots can be caused in many cases for thin-wall products since the fluidity of PLA is very poor, and solidification starts before the flow paths have completely filled. NISSEI came up with a new technology to mix supercritical carbon dioxide into molten PLA in order to improve the fluidity of injected material. It makes the world's thinnest level (0.65mm) of thin-wall container molding possible while achieving super high transparency.

通常のPLA成形では、流動性が悪く短時間、薄肉成形が難しいため、成形中の材料が完全に流動しきれないで固化する場合があります。シートショット防止技術を開発し、超臨界二酸化炭素を溶けたPLAに注入し流動性を向上させることで、超透明かつ超薄肉成形を実現しました。

Enriching communities through plastics

Plastics have been playing a major role in enriching our world, and it will continue to do so. NISSEI is eager to share the benefits of plastics, such as its functionality, processability, and productivity with people around the globe while striving for zero environmental impact. As a part of our ongoing effort to establish sustainable societies, NISSEI continues to speak about the benefits of PLA to the world so that it will be popularized and utilized in the future.

プラスチックを通して人間社会を豊かにするために

プラスチックは、世界の豊かさを支える重要な役割を果たしています。その機能性、加工性、生産性を世界中の人々と共有し、ゼロ環境負荷を目指しています。持続可能な社会の実現に向けて、PLAの利便性を、世界的に普及させるべく、今後も世界に向けてその有効性を発信してまいります。

NISSEI INJECTION MOLDING MACHINE・MOLD・SUPPORT SYSTEM
NISSEI PLASTIC INDUSTRIAL CO., LTD.
Head office/factory: 2310 Miyajima, Sakaki-cho, Hashima-gun, Nagano-ken 385-0055, Japan

<http://www.nisseiplastic.com>
CONTACT: info@nisseijushi.co.jp

Management philosophy: As a global company, NISSEI will enrich communities through plastics.
※Our site and the product/Please use the product at temperatures below 50°C. ※本製品は、50℃以下での使用が望ましいです。

経営理念：世界の豊かさを支えるために人間社会を豊かにする
© 2023 Nissei Plastic Industrial Co., Ltd.



日精樹脂工業株式会社

本資料に掲載されている当社の業績予想、見通し、重点戦略につきましては、現在入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想と異なる結果となる可能性があります。
